

令和2年10月23日



担当課	博物館
担当者	前田・小橋
電話	(073) 423-0003
内線	

創建 1250 年・日本遺産認定記念特別展

紀三井寺展

紀三井寺は唐僧・為光上人（いこうしょうにん）によって開かれた寺院です。宝亀元年（770）にこの寺は開かれたといわれており、今年は開創1,250年を迎え、また50年に1度の秘仏・本尊の御開帳が行われる、節目の年です。紀三井寺は西国三十三か所観音霊場の第二番札所として知られていますが、去る2019年には西国三十三か所をフィールドとした「1300年つづく日本の終活の旅」が文化庁の日本遺産に認定されました。これらを記念して、貴重な紀三井寺のご宝物の数々を市民のみなさまに公開し、郷土和歌山の歴史を紹介したいと考えています。

- ・ 期 間 令和2年10月31日（土）～12月13日（日）
休館日：月曜（祝日の場合は火曜）・11月4日（水）
開館時間：9時～17時（ただし入館は16時30分まで）
- ・ 会 場 和歌山市立博物館（市民会館となり） 2階 特別展示室
- ・ 主 催 和歌山市
- ・ 入 館 料 大学生・一般 500円 小中高生 無料
※11/13-15（関西文化の日）および11/22（ふるさと誕生日）は無料
※障害者、本市発行老人優待利用券持参の方は無料
※20名以上団体2割引

講演会 定員40名（事前申込要・メールかはがき）

- ・ 11月7日（土）14時～15時30分
「紀三井寺の仏像」^{せきねしゆんいち} 関根俊一氏（奈良大学）
- ・ 11月14日（土）14時～15時30分
「文字資料で読み解く西国三十三所」^{はださとし} 羽田聡氏（京都国立博物館）
- ・ 11月21日（土）14時～15時
「今年の紀三井寺の御開帳について」^{まえだたいどう} 前田泰道氏（紀三井寺）

創建一二五〇年・日本遺産認定記念特別展

紀三井寺展



紀三井寺参詣曼荼羅(紀三井寺所蔵・和歌山市指定文化財)

2020年10月31日(土)~12月13日(日)

●休館日 11/2(月)・4(水)・9(月)・16(月)・24(火)・30(月)・12/7(月)

●開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

●入館料 一般・大学生 500円 高校生以下 無料

※11/13(金)~15(日)「関西文化の日」に、11/22(日)「ふるさと誕生日」にちなみそれぞれ無料

※和歌山市発行の老人優待利用券お持ちの方は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者は無料

■講演 ※それぞれ定員40名(事前申込制)

メール(hakubutsukan@city.wakayama.lg.jp)かほかぎ(〒640-8222 和歌山市湊本町3-2)にてお申込み下さい。

●11/7(土) 14:00~15:30 関根俊一氏(奈良大学) 「紀三井寺の仏像」

●11/14(土) 14:00~15:30 羽田聡氏(京都国立博物館) 「文字資料から読み解く西国三十三所」

●11/21(土) 14:00~15:00 前田泰道氏(紀三井寺) 「開創1250年を迎えた紀三井寺」

和歌山市立博物館
WAKAYAMA CITY MUSEUM

和歌山県和歌山市湊本町3-2 TEL:(073) 423-0003
URL:<http://www.wakayama-city-museum.jp/>



南海和歌山市駅下車・徒歩5分

紀三井寺は唐僧・為光上人によって開かれた寺院です。宝亀元年（770）にこの寺は開かれたといわれており、今年が開創1,250年を迎え、また50年に1度の秘仏・本尊の御開帳があります。また、2019年には西国三十所の二番札所である紀三井寺に関連した「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」が日本遺産に認定されました。これらを記念して、貴重な寺宝の数々を市民のみなさまに公開し、郷土和歌山の歴史を紹介したいと考えています。



①十一面観世音菩薩立像（国指定重要文化財）・②為光上人坐像・
③熊野観心十界曼荼羅（和歌山市指定文化財）・④文安六年塔婆再興
勸進帳（全て紀三井寺蔵）

【創建1250年記念連携企画】

- 和歌山県立博物館（和歌山市吹上1-4-14）
特別展「国宝粉河寺縁起と粉河寺の歴史」
10/17（土）～ 11/23（月）
- 紀三井寺（和歌山市紀三井寺1201）
「秘仏御本尊御開帳」
9/20（日）～ 12/20（日）